

科学的有望地選定における検討事項及び手順の考え方

①最終処分施設に求められる地質環境特性及びその長期安定性の確保に影響を与える事項

②地層処分事業の操業時の安全性の確保に影響を与えるもの

回避すべき(適性の低い可能性が極めて高い)範囲(地域)と評価する要件・基準

※工学的対応を実施することが著しく困難で、安全機能の喪失に直結してしまう事象・特性によって地層処分システムに著しい影響が与えられる可能性が極めて高いため、回避が必要な範囲(地域)と評価するための要件・基準。

回避が好ましい(適性の低い可能性が高い)範囲(地域)と評価する要件・基準

※工学的対応を実施することが著しく困難で、安全機能の喪失に直結してしまう事象・特性によって地層処分システムに著しい影響が与えられる可能性が比較的高いため、回避が好ましい範囲(地域)と評価するための要件・基準。

①、②に関して「好ましい要件・基準」の設定が可能か？

好ましい(より適性の高い可能性が高い)範囲(地域)と評価する要件・基準

※積極的に考慮することで地層処分システムの安全性が向上する可能性が高いため、好ましい範囲(地域)と評価するための要件・基準。

③事業の実現可能性の確保に影響を与える事項

回避すべき/好ましい要件・基準

※考慮することで実現可能性を大きく高めると評価するための要件・基準。

より適性が高い地域(科学的有望地)

適性の低い地域
(法定調査の対象外(P))

「より適性の高い地域」
(科学的有望地)